

☆基本は地図Ⅲ

前回は比較的形が取りやすいものを練習しました。今回は難易度の高いものを行います。
慣れたら、歴史の授業でも役に立ちますので、しっかり身につけましょう。
今回も、連続している線は、できるだけ、ひと筆で描くように心がけてください。

Step 3. 西アジアを描いてみよう (難易度 2)

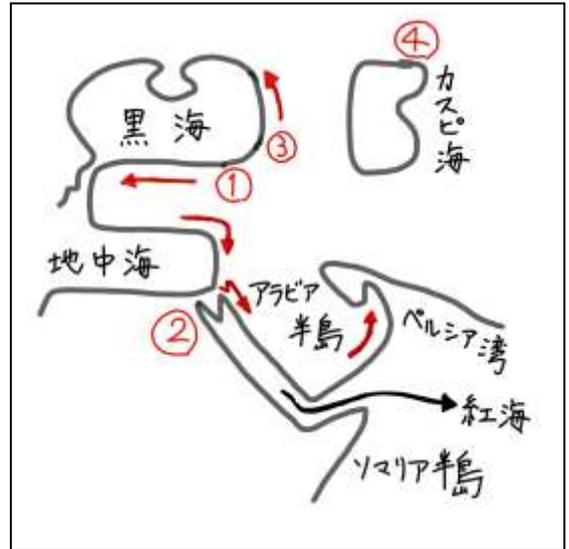
①まず四角くSを描きます。

②Sの最後のカーブのところにVを描き、そのまま矢印のようにアラビア半島に移ります。アラビア半島は斜めになった長方形をイメージする。

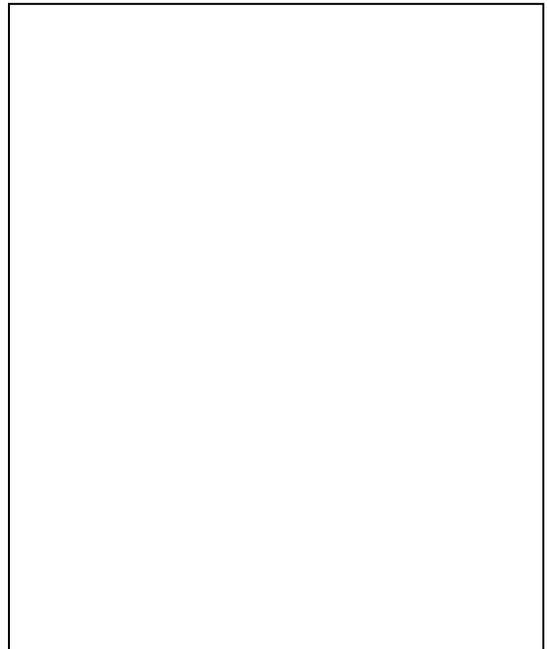
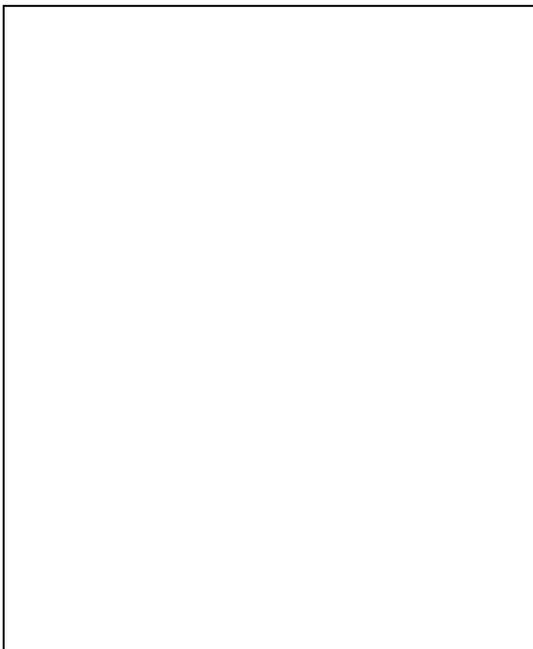
ペルシア湾のところで釣り針のように尖らせて湾を作ります。西アジアの範囲をイメージしやすいように紅海とソマリア半島も作っておきましょう。

③黒海は、漫画のキャラクターの、大きくあけた口の中をイメージしてください。

④カスピ海をつけたら出来上がりです。



<下に練習してみよう>



☆基本は地図Ⅳ

Step 4. 東アジアを描いてみよう (難易度3)

①まず朝鮮半島を描きます。そのまま、リアオトン半島、シャントン半島、長江の河口付近で少しくぼませて、インドシナ半島の始まりまで一気におろします。

②次に朝鮮半島の下に九州を置きます。これで日本と大陸のバランスがとりやすくなります。

③日本海の大きさを意識しながら本州をバナナっぼく描き、

④四国を入れます。

⑤北海道はひし形に、

⑥その上にまっすぐ立てるようにサハリン(樺太)を置きます。

⑦最初の①のスタート地点からサハリン(樺太)に近づくように半円状に大陸の形をとり、次に反対に膨らませてオホーツク海を作ります。そのままカムチャツカ半島につづいて北極海沿岸まで一気に線が続けます。

⑧最後に台湾をつけたらできあがり。

<下に練習してみよう>

